

海軍公報 第千八百八號

昭和五年十月一日(水)
海軍大臣官房

○令 達

官房第三二五六號

左記ニ依リ昭和六年十一月海軍兵學校、海軍機關學校、海軍軍醫學校、海軍經理學校選修學生ヲ採用ス

昭和五年十月一日

海軍大臣

記

イ、學術試驗期日 昭和六年一月下旬

ロ、學術試驗科目及程度

國漢文 (中學校第二學年終了程度)

作文 (同) 右)

算術 (同) 右)

代數 (同) 右)

英文和譯 (同) 右)

ハ、候補者人名及其ノ所轄ヲ學校長ニ通知期

昭和五年十二月十五日

ニ、勤務日數最終計算期日

海軍公報 第千八百八號 昭和五年十月一日

昭和五年十二月三十一日
ホ、候補名簿及選拔表進達期

昭和六年七月三十一日

○通 牒

官房第三二五八號

昭和五年十月一日

海軍省副官

部内一般御中

特別大演習中ノ服裝ニ關スル件通知

本年特別大演習ニ參加又ハ陪觀ノ向ハ同期間中(觀艦式ヲ含ム)軍裝及略綬ノ外準備ノ必要無之

但シ兵學校行李關係者ヲ除ク爲念

經物第八〇七號

昭和五年九月二十二日

海軍省經理局

九九一

關係各廳御中

印刷工場ニ關スル件照會

本件調査ニ關シ大藏省營繕管財局ヨリ依頼有之候ニツ
キ左記事項至急御取調ベノ上御通知ヲ得度

記

印刷所ニ關スル調査

- 一、工場所在地
- 一、工場敷地坪數
- 一、工場ノ建坪(平面圖添付ノコト)
- 一、印刷機ノ種類及太サ別臺數
- 一、植字及製版工場ノ設備内容
- 一、仕上機械ノ種類及臺數
- 一、従業員ノ種別及男女別人員
- 一、一ケ年間(昭和四年度中)ニ於ケル印刷品ノ種類及量數
- 一、同右(同右)ニ於テ購入セル用紙ノ種類及數量
- 一、同右(同右)ニ於テ購入セル印刷インキノ種類及數量
- 一、同右(同右)ニ要セル費額

内譯

材料費

人件費
動力費
其ノ他

艦本第四五七一號

昭和五年十月一日

海軍省軍務局長
海軍艦政本部長

關係各廳長殿

帆走要具改造ニ關スル件申進
今般達第百十九號ヲ以テ「カッター」(九米)帆裝制
式改正相成候條現用ノモノハ成ルベク早ク制式通改造
相成度尙其ノ改造ハ出来得ル限リ各艦船部隊其ノ他ノ
工作力ヲ利用シ己ムヲ得ザル場合ニ限リ工廠(要港部
工作部)ヘ工事施工請求相成様致度

○辭令

○昭和五年十月一日
任海軍書記
給月俸六拾圓

井澤榮吉郎

水路部附ヲ命ス 海軍書記 井澤榮吉郎
 依願免本官 同 有田甲子夫

横須賀海軍病院齒科治療囑託

貳千百六拾圓 猪坂逸治

同 同

貳千四拾圓 松本隆

佐世保海軍病院齒科治療囑託

貳千貳百貳拾圓 中島恭章

同 同

千五百六拾圓 石田孝雄

佐世保海軍工廠職工教習所教務囑託

千八百圓 栗林三郎

海軍燃料廠探炭部醫療業務囑託

貳千百六拾圓 田中勝三郎

海軍燃料廠ニ於ケル研究囑託

千六百圓 住本誠治

同 同

千六百圓 景平一雄

海軍燃料廠職工教習所教務囑託

八百四拾圓 岡田儀一

自今報酬年額(各頭書ノ通)ヲ贈與ス(以上ハ海軍省)

(通各)

○雜款

○司令驅逐艦變更
 第九驅逐隊司令ハ九月三十日司令驅逐艦ヲ一時椿ヨリ
 櫻ニ變更セリ

○軍艦霧島行動豫定

地名	着	發
横須賀	十月九日	十月七日
吳	十月九日	十月十四日
横須賀	十月十六日	十月十八日
神戶	十月二十三日	十月二十六日
横須賀	十月二十七日	十月三十日
佐世保	十一月二日	

○郵便物發送先

軍艦霧島宛	到達見込ノモノハ	着
十月六日迄	同	横須賀
十月十三日迄	同	吳
十月十七日迄	同	横須賀
十月二十五日迄	同	神戶
十月二十九日迄	同	横須賀
其ノ後ハ	同	佐世保

○滞在地變更

海軍公報 第千八百八號 昭和五年十月一日

海軍中尉本田照久ハ横須賀ヨリ吳ヘ滞在
地變更ノ儀本月一日認許セラレタリ

九九四

1133

○艦船所在

▲印ハハカニ
指定ヲ要セズ

○十月一日午前十時調

【横須賀】

筑摩▲、日進▲、金剛▲、磐手、滿州、八雲、春日、赤城、長門、古鷹、北上、多摩、常磐、霧島、淀

沖風、矢風、峯風、澤風、沙風、島風、灘風、夕風、楢、梅、桂、楓、春風、旗風、松風、朝風

伊二一、伊二、伊一

富士、尻矢、洲崎

(高雄)

阿蘇、嚴島

【長浦】

太刀風、羽風、帆風、杉、櫛、松、柏、如月、彌生、睦月、卯月

呂一一、呂一二、呂一三、呂二二、呂二〇、呂二一、伊四、伊三、伊二四、伊二二、伊二三

【石川島】

(天霧)

【浦賀】

(狹霧)

【清水】

朝霧

【二見】

襟裳

【大湊】

呂五六、呂五四、呂五五、大泊、青島

【吳】

扶桑、淺間、比叡、矢矧、白鷹、大井、韓崎、天龍、神通、陸奥、榛名、山城、伊勢、由良、長良、川内、那珂、迅鯨、加賀、鳳翔、足柄、羽黑、那智、妙高、青葉、衣笠、加古、鬼怒、長鯨

江風、谷風、菊、葵、磯風、濱風、時津風、天津風、夕顔、早蕨、吳竹、若竹、早苗、芙蓉、朝顔、刈萱、菘、薄、藤、葛、菱、葦、董、野風、神風、波風、沼風、深雪、吹雪、白雪、初雪、叢雲、薙雲、東雲、白雲、浦波、敷波、磯波、綾波

呂一、呂五二、呂二七、呂二六、呂一四、呂一五、呂一六、呂一九、呂一七、呂一八、呂五八、呂五九、呂五七、呂五三、呂五一、呂二五、呂二八、伊五二、伊五一、伊六一、伊六二、伊六四、呂六四、呂六三、呂六一、呂六二、呂六〇、伊五五、伊五三、伊五四、伊五七、伊五八、伊五六、伊六三、伊五九、伊六〇

掃一〇、掃九、掃七、掃八

劍崎、攝津、石廊、高崎、朝日、隱戶、室戸、神威、鳴戸、間宮、能登呂

(愛宕)

日向、阿武隈

【徳山】

【舞鶴】吾妻▲
呂三一
【佐世保】若宮、利根▲、木曾▲、駒橋、龍田、名取、夕張、出雲
長月、呂二、呂三、呂四、呂五、呂六八▲、呂二四、呂二三、呂三〇、呂二九、呂三二、呂六六、呂六五、呂六七
敷島▲、知床、佐多、早鞆

【伊江島】柿

【馬公】檣、梅

【基隆】栗

【旅順】樅

【上海】平戸、安宅

【南京】浦風

【九江】伏見

【漢口】嵯峨、比良

【岳州】閉田

【長沙】堅田

【沙市】熱海

【宜昌】鳥羽

【重慶】二見
【廣東】字治

【航海中】

保津 (九月二十六日重慶發—漢口へ)

膠州 (九月二十八日作業地發—橫須賀へ)

秋風 (九月二十九日須崎發—串本、館山ヲ經テ横須賀へ)

五十鈴 (九月三十日厦門發—高雄へ)

勝力 (九月三十日鳥羽發—横須賀へ)

桑 (九月三十日旅順發—青島へ)

檉 (九月三十日旅順發—旅順へ)

大和 (九月三十日測地發—木浦へ)

球磨 (一日秦皇島發—葫芦島へ)

勢多 (一日上海發—南京へ)

對馬 (一日古仁屋發—佐世保へ)

櫻、柳、桃、檜 (一日佐世保發—伊勢灣へ)

夕月、菊月、三月月、望月 (一日佐世保發—宿毛へ)

掃五、掃六、掃四、掃三、掃一、掃二 (一日宇部發—吳へ)

野島 (一日長崎發—佐世保へ)

(部内限六頁)

海軍公報 第一千百九號

昭和五年十月二日(木)
海軍大臣官房

○通牒

軍務二第二九六號ノ三

昭和五年十月二日

海軍省軍務局

關係各廳御中

神戸沖ニ於ケル特別大演習觀艦式參列

海軍艦船及同海軍事務委員發着ノ郵便

物竝ニ電報取扱ニ關スル件通牒

首題ノ件ニ關シ左記ノ通遞信當局ト協定致候條御承知
相成度

記

一、郵便(爲替、貯金其ノ他現金受拂事務ヲ除ク)及電
信事務取扱ノ爲神戸稅關港務部内ニ神戸中央郵便
局京橋臨時出張所ヲ設置スルコト

二、參列艦船發着ノ郵便物(艦船ヲ肩書シタル個人宛
ヲ含ム)

(イ)參列艦船(神威、襟裳、室戸、伊豫ヲ除ク)宛ノ

郵便物ハ凡テ神戸中央郵便局ニテ各軍艦、驅逐艦
及潜水艦等ニ區分シ前記臨時出張所ニ送付シ各艦
船ヨリ來所ノ公用使ニ交付ス尙右艦船ヨリ發送ス
ル郵便物ハ同所ニテ受付クルコト

(ロ)神威、襟裳、室戸、伊豫發着ノ郵便物ハ神戸局ト
同様ノ方法ニ依リ大阪築港郵便局内市岡郵便局臨
時出張所ニ於テ各艦ヨリ來所ノ公用使ト受渡スル
コト

(ハ)料金未納又ハ不足ノ郵便物ニ對シテハ前記各公用
使ニ於テ受取人ニ代テ該料金ヲ納付スルコト

三、參列艦船發着ノ電報(艦船ヲ肩書シタル個人宛ヲ
含ム)

(イ)艦船(神威、襟裳、室戸、伊豫ヲモ含ム)宛電報
ハ凡テ神戸中央電信局ヨリ前記京橋臨時出張所ニ
送付シ神戸稅關港務部内海軍陸上無線電信所ニ於
ケル相當資格者(豫メ神戸中央電信局ト協定シ置
クコト)ニ交付ス尙右艦船ヨリ發スル電報ハ同出
張所ニテ受付クルコト

海軍公報 第一千百九號 昭和五年十月二日

九九七

(ロ) 再送電報其ノ他料金徴收ヲ要スル電報ニ付テハ前記受領資格者ニ於テ受信人ニ代テ該料金ヲ納付スルコト

- 四、神戸税關港務部ヲ肩書シタル觀艦式海軍事務委員宛郵便物及電報ハ神戸中央郵便局京橋臨時出張所ニ於テ之ヲ交付ス
- 五、郵便物、電報ノ轉送其ノ他ニ付テハ前記京橋臨時出張所員、觀艦式海軍事務委員間ニ於テ直接協議ノ上處理スルコト

○ 雜 款

○ 旗艦變更
第一遣外艦隊司令官ハ自十月一日旗艦ヲ一時安宅ヨリ平戸ニ變更セリ

○ 特務艦鶴見行動豫定
地名 着 發
佐世保 十月一日 九月三十日
徳山 十月一日 十月一日
伊勢灣 四日 十月一日

○ 英國軍艦本邦來航豫定

ケント 連 十月十五日ヨリ十八日迄
大 連 十月二十二日ヨリ二十八日迄
ベリツク 同 二十九日ヨリ十一月一日迄
長 崎 同 十月二十二日ヨリ二十八日迄
鹿兒島 同 二十九日ヨリ十一月一日迄
カンバイランド 同 十月二十二日ヨリ二十八日迄
大 連 十月三日ヨリ十三日頃迄
コロンフライツ 十一月七日ヨリ十二日迄
基 隆 同 二十日ヨリ二十四日迄
高 雄 同 二十九日ヨリ十一月三日迄
メッドウエー及潜水艦數隻
長 崎 十月二十九日ヨリ十一月三日迄

○ 郵便物發送先
特務艦鶴見宛
十月九日迄ニ到達見込ノモノハ 三重縣鳥羽
其ノ後ハ 神 戸

○艦船所在

指[△]定[△]ア[△]返[△]キ[△]ズ

○十月二日午前十時調

【横須賀】

筑摩[△]、日進[△]、金剛[△]、磐手、滿州、八雲、春日、赤城、長門、古鷹、北上、多摩、常磐、勝力、霧島、淀

沖風、矢風、峯風、澤風、沙風、島風、灘風、夕風、楠、梅、桂、楓、春風、旗風、松風、朝風

伊二二、伊二、伊一、富士、尻矢、洲崎

(高雄)

【長浦】

阿蘇、嚴島、太刀風、羽風、帆風、杉、榊、松、柏、如月、彌生、睦月、卯月

呂一一、呂二二、呂一三、呂二二、呂二〇、呂二二、伊四、伊三、伊二四、伊二二、伊二三

【石川島】

【浦賀】

【清水】

【大湊】

朝霧、朝霧、襟裳、呂五六、呂五四、呂五五、大泊、青島

【吳】

扶桑、淺間、比叡、矢矧、自鷹、大井、韓崎、陸奥、榛名、山城、伊勢、由良、長良、川内、那珂、迅鯨、加賀、鳳翔、足柄、羽黑、那智、妙高、青葉、衣笠、加古、鬼怒、長鯨

江風、谷風、菊、葵、夕顔、早蕨、吳竹、若竹、早苗、芙蓉、朝顔、刈萱、萩、薄、藤、葛、菱、葦、葦、野風、神風、波風、沼風、深雪、吹雪、白雪、初雪、叢雲、薄雲、東雲、白雲、浦波、敷波、磯波、綾波

【徳山】

呂一、呂五二、呂二七、呂二六、呂一四、呂一五、呂一六、呂一九、呂一七、呂一八、呂五三、呂五一、呂二五、呂二八、伊五二、伊五一、呂六四、呂六三、呂六一、呂六二、呂六〇、伊五五、伊五三、伊五四、伊五七、伊五八、伊五六、伊六三、伊五九、伊六〇、掃一〇、掃九、掃七、掃八、掃五、掃六、掃四、掃三、掃一、掃二、劍崎、攝津、石廊、高崎、朝日、隱戸、室戸、神威、鳴戸、開宮、能登呂

(愛宕)

龍田

〔佐伯〕 阿武隈
〔舞鶴〕 吾妻▲
呂三一

〔佐世保〕 若宮、利根▲、木曾▲、駒橋、出雲
長月、〔樺、櫻、橘、桐、〔文月、皐月、水無月、
呂二、呂三、呂四、呂五、呂六▲、
呂三二、呂三三、呂三四、呂三五、呂三六、
呂三七、呂三八、呂三九、呂四〇、呂四一、
呂四二、呂四三、呂四四、呂四五、呂四六、
呂四七、呂四八、呂四九、呂五〇、呂五一、
呂五二、呂五三、呂五四、呂五五、呂五六、
呂五七、呂五八、呂五九、呂六〇、呂六一、
呂六二、呂六三、呂六四、呂六五、呂六六、
呂六七、呂六八、呂六九、呂七〇、呂七一、
呂七二、呂七三、呂七四、呂七五、呂七六、
呂七七、呂七八、呂七九、呂八〇、呂八一、
呂八二、呂八三、呂八四、呂八五、呂八六、
呂八七、呂八八、呂八九、呂九〇、呂九一、
呂九二、呂九三、呂九四、呂九五、呂九六、
呂九七、呂九八、呂九九、呂一〇〇

〔夕霧〕

〔馬公〕 檜、梅
〔基隆〕 栗
〔高雄〕 五十鈴
〔木浦〕 大和
〔旅順〕 椿、楨
〔青島〕 桑
〔上海〕 平戸、安宅
〔南京〕 浦風
〔九江〕 伏見
〔漢口〕 嵯峨、比良
〔岳州〕 隅田

〔伊江島〕 〔柿

〔長沙〕 堅田
〔宜昌〕 鳥羽、熱海
〔重慶〕 二見
〔廣東〕 宇治

〔航海中〕

保津 (九月二十六日重慶發―漢口へ)
膠州 (九月二十八日作業地發―横須賀へ)
秋風 (九月二十九日須崎發―串本、館山ヲ經テ横
須賀へ)
勢多 (一日上海發―南京へ)
對馬 (一日古仁屋發―佐世保へ)
〔櫻、柳、桃、楡 (一日佐世保發―伊勢灣へ)
夕張、〔夕月、菊月、三月月、望月 (一日佐世保
發―宿毛へ)
名取 (一日佐世保發―伊勢灣へ)
神通 (一日吳發―伊勢灣へ)
鶴見 (一日徳山發―伊勢灣へ)
日向 (二日徳山發―宿毛へ)
天龍、〔呂五八、呂五九、呂五七、〔伊六一、
伊六二、伊六四 (二日吳發―宿毛へ)
〔球磨、〔櫻 (二日葫芦島發―營口へ)

〔岳州〕

〔漢口〕

〔九江〕

〔南京〕

〔上海〕

〔青島〕

〔旅順〕

〔木浦〕

(部内限五頁)

海軍公報

第千百十號

海軍大臣官房

昭和五年十月三日(金)

○通牒

官房第二九六二號ノ四

昭和五年十月三日

海軍次官

吳鎮守府參謀長殿
第一、第二艦隊

外國船内地不開港場寄港ノ件通牒

外國船内地不開港場寄港出願ニ對シ今般左ノ通免狀交
付相成候

記

第八六號

不開港場寄港免狀

- 一、船 名 ビーレ號
- 一、國 籍 英國
- 一、種 類 帆船
- 一、船主氏名及國籍 英國人シー、アール、ジャクソン
- 一、船長氏名及國籍 英國人ダブリュー、シー、ベル

海軍公報 第千百十號

昭和五年十月三日

一〇〇一

1140

昭和五年九月二十二日

遞信大臣

(裏面)

航行心得

- 一、本船ハ帝國法令條約ヲ遵守スルハ勿論表面記載ノ各港ニ於テ警察規則及各種港則ヲ遵守スベシ
- 二、本免狀ハ何時タリトモ日本官吏ノ求メニ應ジ其ノ檢査ヲ受クベシ
- 三、本船ハ本免狀記載ノ目的外ニ使用スベカラズ殊ニ表面記載ノ各港間ニ於テ貨物旅客ノ運搬ヲ爲スベカラズ
- 四、每航海ニ於ケル巡航日時ヲ豫定シ就航前本船所有者ノ住所ヲ管轄スル地方長官ニ届出ヅベシ巡航日時ヲ著シク變更シタルトキ亦同ジ
- 五、每航海ニ於ケル就航前本船各員及船員以外ノ乗船者ノ氏名、國籍、住所及職業ヲ前項ノ地方長官ニ届出ヅベシ
- 六、廣島附近ノ海面ニ付テハ五日市、津久根島及西能美島ノ西北端ヲ連ヌル線以東ニ立入り且早瀬及音戸ノ兩水道ヲ通過スベカラズ
- 七、瀬戸内海ノ航行ニ付テハ大阪府佐野ト兵庫縣洲

眞鍋島、北木島、白石島、大高島、神島、片島、福島、黒崎、長尾

香川縣 高松、坂出、宇多津、丸龜、多度津、觀音寺、小豆島、志度、栗島、引田、安戶、松原、三本松、津田、小田、屋嶋、古高松、湯元、香西、下笠居

愛媛縣 新居濱、壬生川、小部、馬刀灣、菊間、北條、岩城島、伯方島、大島、興居島、三津濱、小濱(中島)、長濱

廣島縣 御手洗、宮島、福山、鞆、松永、百島、向島、因ノ島、瀬戸田、大崎下島、三原、竹原、川尻

山口縣 屋代島、上ノ關、室津、室積、三田尻、中ノ關

大分縣 別府、守江、姫島

但シ要塞地帯法又ハ軍港要港規則ニ依リ禁止又ハ制限セラレタル地域ヲ除ク

右不開港場へ寄港ヲ許可ス

本免狀有効期間ハ昭和五年十月十一日ヨリ昭和六年十月十日迄トス但シ必要ノ節ハ同期間内ト雖其ノ寄港ヲ差止ムルコトアルベシ

本、兵庫縣佛崎ト徳島縣栗田、愛媛縣長濱ト大分縣鶴崎、山口縣埴生ト福岡縣苅田ヲ結ブ線外ヲ航行スベカラズ

八、前記ノ中何レノ箇條タリトモ之ニ違背スルトキハ直ニ此ノ免許ヲ取消スベシ

九、此ノ免狀ノ期間満了ノトキ又ハ免許ヲ取消サレタルトキハ直ニ此ノ免狀ヲ返納スベシ

十、出帆前地方應ノ檢閲ヲ受クベシ又陸海軍ニ於テ必要ト認ムルトキハ隨時檢閲スルコトアルベシ

○ 辭令

海軍書記 井澤榮吉郎

會計課勤務ヲ命ス(ナカ水路部)

○ 雜款

○ 旗艦指定
練習艦隊司令官ハ本月二日旗艦ヲ八雲ニ指定セリ

○ 佛國軍艦「マルヌ」來航豫定
大 連 十月二日ヨリ九日迄

○ 郵便物發送先變更 (九月三十日 本欄参照)

軍艦天龍宛
十月 九 日迄ニ到達見込ノモノハ 三重縣神社

○ 在外武官宿所變更

米國駐在海軍主計少佐島津惣次ハ宿所ヲ左記ニ變更セリ

記

Paymaster. Lieut.-Commander S. Shimazu, I. J. N.
3741 Locust Street, Philadelphia, Pa.,
U. S. A.

○艦船所在

▲印ハホテ
指定ヲ要セズ

○十月三日午前十時調

【横須賀】

筑摩▲、日進▲、金剛▲、磐手、滿州、嚴島、
八雲、常磐、勝力、霧島、淀

沖風、矢風、峯風、澤風、沙風、島風、
灘風、夕風、楠、梅、桂、楓、朝霧

伊二、伊一
富士、尻矢、洲崎

(高雄)

【長浦】

阿蘇
杉、榊、松、柏、如月、彌生、睦月、卯月、
呂一、呂二、呂三、呂四、呂五、呂六、呂七、呂八、呂九、呂一〇、呂一一

石川島(天霧)

【浦賀】

(狹霧)

【館山】

春日

伊四、伊三、伊二四、伊二三、伊二二、伊二一

【二見】

襟裳
呂五六、呂五四、呂五五

【大湊】

大泊、青島
扶桑、淺間、比叡、矢矧、白鷹、大井、
韓崎、口薩奧、榛名、山城、伊勢、由良、

【吳】

海軍公報 第千百十號 昭和五年十月三日

長良、川内、那珂、迅鯨、加賀、
鳳翔、足柄、羽黑、那智、妙高、青葉、
衣笠、加古、鬼怒、長鯨

江風、谷風、菊、葵、夕顔、早蕨、吳竹、
若竹、早苗、芙蓉、朝顔、刈萱、萩、
薄、藤、葛、菱、菫、野風、神風、
波風、沼風、深雪、吹雪、白雪、初雪、
霧雲、薄雲、東雲、白雲、浦波、敷波、
磯波、綾波

呂一、呂二、呂三、呂四、呂五、呂六、呂七、呂八、呂九、呂一〇、呂一一、呂一二、呂一三、呂一四、呂一五、呂一六、呂一七、呂一八、呂一九、呂二〇、呂二一、呂二二、呂二三、呂二四、呂二五、呂二六、呂二七、呂二八、呂二九、呂三〇、呂三一、呂三二、呂三三、呂三四、呂三五、呂三六、呂三七、呂三八、呂三九、呂四〇、呂四一、呂四二、呂四三、呂四四、呂四五、呂四六、呂四七、呂四八、呂四九、呂五〇、呂五一、呂五二、呂五三、呂五四、呂五五、呂五六、呂五七、呂五八、呂五九、呂六〇

掃一〇、掃九、掃七、掃八、掃五、掃六、
掃四、掃三、掃一、掃二
劍崎、攝津、石廊、高崎、朝日、隱戶、
室戸、神威、鳴戸、間宮、能登呂

(愛宕)

阿武隈、天龍
呂五八、呂五九、呂五七、伊六一、
伊六二、伊六四

宿毛

阿武隈、天龍

呂五八、呂五九、呂五七、伊六一、
伊六二、伊六四

阿武隈、天龍

呂五八、呂五九、呂五七、伊六一、
伊六二、伊六四

阿武隈、天龍

呂五八、呂五九、呂五七、伊六一、
伊六二、伊六四

阿武隈、天龍

呂五八、呂五九、呂五七、伊六一、
伊六二、伊六四

阿武隈、天龍

呂五八、呂五九、呂五七、伊六一、
伊六二、伊六四

阿武隈、天龍

呂五八、呂五九、呂五七、伊六一、
伊六二、伊六四

阿武隈、天龍

呂五八、呂五九、呂五七、伊六一、
伊六二、伊六四

阿武隈、天龍

呂五八、呂五九、呂五七、伊六一、
伊六二、伊六四

阿武隈、天龍

呂五八、呂五九、呂五七、伊六一、
伊六二、伊六四

阿武隈、天龍

呂五八、呂五九、呂五七、伊六一、
伊六二、伊六四

阿武隈、天龍

呂五八、呂五九、呂五七、伊六一、
伊六二、伊六四

阿武隈、天龍

呂五八、呂五九、呂五七、伊六一、
伊六二、伊六四

阿武隈、天龍

【舞鶴】吾妻▲
呂三一

(夕霧)

【佐世保】若宮、利根▲、木曾▲、駒橋、出雲、對馬

長月、呂二、呂三、呂四、呂五、呂六八▲

呂二、呂三、呂四、呂五、呂六八▲

呂二、呂三、呂四、呂五、呂六八▲

呂二、呂三、呂四、呂五、呂六八▲

【馬公】檜、梶

【基隆】栗

【高雄】五十鈴

【木浦】大和

【旅順】樺、楨

【管口】球磨

【青島】桑

【上海】安宅、平戸

【南京】勢多

【九江】浦風

【漢口】伏見

【岳州】嵯峨、比良

【長沙】堅田

【沙市】鳥羽

【宜昌】熱海

【重慶】二見

【航海中】保津 (九月二十六日重慶發—漢口へ)

膠州 (九月二十八日作業地發—横須賀へ)

名取 (一日佐世保發—伊勢灣へ)

神通 (一日吳發—伊勢灣へ)

鶴見 (一日徳山發—伊勢灣へ)

古鷹、北上、多摩、赤城、羽風 (二日横須賀發—伊勢灣へ)

宇治 (二日廣東發—「バイアス」灣へ)

日向、夕張、龍田、呂夕月、菊月、三日月、望月、磯風、濱風、時津風、天津風、呂夕風、追風、疾風、朝風、呂連、蓬、蓼 (三日宿毛發—伊勢灣へ)

長門、呂太刀風、帆風、秋風、呂春風、旗風、松風、朝風 (三日横須賀發—伊勢灣へ)

(部内限二頁、同別表一葉)

海軍公報

第千百十一號

昭和五年十月四日(土)

海軍大臣官房

○通牒

教育第三六六號之二

昭和五年十月四日

海軍省教育局

海軍各廳御中

「勅諭五ヶ條ノ謹解」ノ件通知

曩ニ八月二十一日附教育第三六六號ヲ以テ通知致置候
首題ノ圖書本月下旬配本可致候ニ付テハ個人要望ノ分
左記ニ依リ代金ノ拂込方可然御取計相成度

記

一、代價 一冊 金六十錢(頁數増大ノ爲止ムナク豫告代價ヲ變更セリ)

二、配本ハ申込當時ノ各廳毎ニ一括送附可致ニ付代金

ハ各廳毎ニ取纏メ十月末日迄ニ拂込相成度

教育局口座番號 東京八一四三二番

三、申込後ノ轉勤者ニ對シテハ申込當時ノ應ヨリ本人

ヘ轉送シ代金ハ其ノ廳ニテ適宜處置ノ上御送金相

成度

○辭令

永柴 隆 教

吳海軍刑務所教誨師ヲ囑託ス
但シ報酬年額百圓ヲ贈與シ部内限奉任官待遇トス
(計海軍省)

○雜款

○特務艦室戸行動豫定

地名 着

發

吳 伊勢灣 十月三日

十月一日

大演習地 至日 二十五日

十月十日

觀艦式式場 二十六日

二十七日

吳 二十八日

海軍公報 第千百十一號 昭和五年十月四日

一〇〇七

○特務艦青島行動豫定

地名	着	發
横須賀	十月二十日	十月十七日
佐世保	二十三日	二十一日
吳	二十六日	二十三日
横須賀	十一月四日	十一月一日
大湊	八日	五日
横須賀		

○郵便物發送先

特務艦室戸宛	十月十日迄ニ到達見込ノモノハ	鳥羽
同	同 二十六日迄ニ	大阪
其ノ後ハ		吳

特務艦青島宛

十月十六日迄ニ到達見込ノモノハ	横須賀
同 二十日迄ニ	佐世保
同 二十三日迄ニ	吳
同 三十一日迄ニ	横須賀
十一月四日迄ニ	大湊
其ノ後ハ	横須賀

○「マルワ」號「コレラ」ニ關スル件
本件ニ關シ門司稅關長ヨリ左ノ通電報アリタリ

(九月二十八日
内務省衛生局)

昨日(二十六日)病院ニ收容シタル「マルワ」號厨僕
印度人 [] ハ二十七日午後四時「コレ
ラ」保菌者ト決定ス
(累計 患者(死者) 一名 保菌者 五名)
本月二十四日以來陸上ニ停留シタル「マルワ」號一等
船客一名二等船客二名ハ其ノ後三回檢便ノ結果異常ナ
キヲ以テ二十八日解放セリ

○ 艦船所在

指印ニハホフ
指定ヲ要セズ

○十月四日午前十時調

【横須賀】

筑摩、日進、金剛、磐手、滿州、八雲、常磐、勝力、霧島、淀

沖風、矢風、峯風、澤風、汐風、島風、灘風、夕風、楠、梅、桂、楓、朝霧

伊二、伊一

富士、尻矢、洲埼

(高雄)

阿蘇

【長浦】

阿蘇

杉、榊、松、柏、如月、彌生、陸月、卯月、呂一、呂二、呂三、呂四、呂五、呂六、呂七、呂八、呂九、呂一〇、呂一一

【石川島】

(天霧)

【浦賀】

(狹霧)

【館山】

春日

伊四、伊三、伊二四、伊二三、伊二二、伊二一

【伊勢灣】

襟裳、室戸、鶴見

大泊、青島、呂五、呂四、呂五五

【吳】

扶桑、淺間、比叡、矢矧、白鷹、大井、韓崎、陸奥、榛名、山城、伊勢、由良、

長良、川内、那珂、迅鯨、加賀、鳳翔、足柄、羽黑、那智、妙高、青葉、衣笠、加古、鬼怒、長鯨

【舞鶴】

吾妻

呂三一

(夕霧)

磯波、綾波

呂一、呂二、呂三、呂四、呂五、呂六、呂七、呂八、呂九、呂一〇、呂一一、呂一二、呂一三、呂一四、呂一五、呂一六、呂一七、呂一八、呂一九、呂二〇、呂二一、呂二二、呂二三、呂二四、呂二五、呂二六、呂二七、呂二八、呂二九、呂三〇、呂三一、呂三二、呂三三、呂三四、呂三五、呂三六、呂三七、呂三八、呂三九、呂四〇、呂四一、呂四二、呂四三、呂四四、呂四五、呂四六、呂四七、呂四八、呂四九、呂五〇、呂五一、呂五二、呂五三、呂五四、呂五五、呂五六、呂五七、呂五八、呂五九、呂六〇、呂六一、呂六二、呂六三、呂六四、呂六五、呂六六、呂六七、呂六八、呂六九、呂七〇、呂七一、呂七二、呂七三、呂七四、呂七五、呂七六、呂七七、呂七八、呂七九、呂八〇、呂八一、呂八二、呂八三、呂八四、呂八五、呂八六、呂八七、呂八八、呂八九、呂九〇、呂九一、呂九二、呂九三、呂九四、呂九五、呂九六、呂九七、呂九八、呂九九、呂一〇〇

神威、鳴戸、間宮、能登呂

劍崎、攝津、石廊、高崎、朝日、隠戸

掃四、掃三、掃一、掃二

掃一〇、掃九、掃七、掃八、掃五、掃六

伊五九、伊六〇

伊五七、伊五八、伊五六、伊六三、伊五四、伊五三、伊五二、伊六一、伊六二、伊六四、伊六三、伊六二、伊六一、伊五二、伊五三、伊五四、伊五五、伊五六、伊五七、伊五八、伊五九、伊六〇

伊五九、伊六〇

伊五七、伊五八、伊五六、伊六三、伊五四、伊五三、伊五二、伊六一、伊六二、伊六四、伊六三、伊六二、伊六一、伊五二、伊五三、伊五四、伊五五、伊五六、伊五七、伊五八、伊五九、伊六〇

【佐世保】

若宮、利根、木曾、駒橋、出雲、對馬

長月、長月、長月、梨、竹、樞

呂二、呂三、呂四、呂五、呂六、呂八、呂九

呂二四、呂二三、呂三〇、呂二九、呂三七、呂六六、呂六五、呂六七

敷島、知床、佐多、早鞆、野島

【馬公】

榆、梅

【高雄】

五十鈴

【木浦】

大和

【旅順】

球磨

【青島】

桑、榎、櫻

【上海】

安宅、平戶

【南京】

勢多

【九江】

伏見

【漢口】

嵯峨

【長沙】

堅田

【沙市】

鳥羽

【宜昌】

熱海

【重慶】

二見

【航海中】

保津

【膠州】

九月二十六日重慶發—漢口—

【パイアス灣】

宇治

九月二十八日作業地發—橫須賀—

【櫻、柳、桃、楡】

名取 (一日佐世保發—伊勢灣—)

神通 (一日吳發—伊勢灣—)

古鷹、北上、多摩、赤城、羽風 (二日橫須賀發—伊勢灣—)

日向、阿武隈、夕張、龍田、天龍、夕月、菊月、三日月、望月、磯風、濱風、時津風、天津風、夕風、追風、疾風、朝風、蓬、呂五八、呂五九、呂五七、伊六一、伊六二、伊六四 (三日宿毛發—伊勢灣—)

長門、嚴島、太刀風、帆風、秋風、春風、旗風、松風、朝風 (三日橫須賀發—伊勢灣—)

浦風 (三日南京發—漢口—)

柿 (三日石垣島發—那霸—)

栗 (三日基隆發—馬公—)

比良 (四日漢口發—上海—)

隅田 (四日岳州發—長沙—)

(部内限二頁、同號外一頁)

海軍公報

第千百十二號

昭和五年十月六日(月)

海軍大臣官房

○雜款

○着任、退廳

一昨四日安保海軍大臣着任、同日財部前海軍大臣退廳

○司令驅逐艦變更

第九驅逐隊司令ハ本月四日司令驅逐艦ヲ櫻ヨリ椿ニ變更セリ

○觀艦式事務委員出張所設置

左記ノ通神戸ニ觀艦式事務委員出張所ヲ設置ス

期 間 自十月十九日至十月二十七日

場 所 神戸税關港務部内(別圖參照)

電 話

三ノ宮 一四〇(長距離ハ可成本電話使用ノコト)

同 一四一

(特別大演習觀艦式事務委員長)

(別圖一葉添)

海軍公報 第千百十二號 昭和五年十月六日

一〇一

1149

○艦船所在

▲印ハハカリ
指定ヲ要セズ

○十月六日午前十時調

【横須賀】

筑摩▲、日進▲、金剛▲、磐手、滿州、常磐、
勝力、霧島、▽八雲

▽沖風、矢風、峯風、澤風、▽汐風、島風、

灘風、夕風、▽楠、梅、桂、楓、朝霧

▽伊二、伊一

富士、尻矢、膠州

(高雄)

【長浦】

阿蘇

▽杉、榊、柏、▽如月、彌生、睦月、卯月

呂一一、呂一二、呂一三、▽呂二二、

呂二〇、呂二一

【石川島】

(天霧)

【浦賀】

(狹霧)

【伊勢灣】

長門、日向、古鷹、阿武隈、北上、多摩、
名取、神通、夕張、龍田、天龍、春日、
赤城、嚴島、白鷲

▽太刀風、羽風、帆風、秋風、▽春風、旗風、

松風、朝風、▽夕月、菊月、三日月、望月、

▽磯風、濱風、時津風、天津風、▽夕風、

追風、疾風、朝風、▽蓮、蓬、蓼、▽檉、

柳、桃、檜

【大湊】

▽呂五六、呂五四、呂五五
大泊

【吳】

扶桑、淺間、比叡、矢矧、大井、韓崎、
陸奥、榛名、山城、伊勢、▽由良、長良、
川内、▽那珂、▽迅鯨、▽加賀、鳳翔、
足柄、羽黑、那智、妙高、▽青葉、衣笠、
加古、▽鬼怒、▽長鯨

▽江風、谷風、菊、葵、夕顔、▽早炭、吳竹、
若竹、早苗、▽芙蓉、朝顔、刈萱、▽萩、
薄、藤、葛、▽菱、葦、董、▽野風、神風、
波風、沼風、▽深雪、吹雪、自雪、初雪、
叢雲、薄雲、東雲、自雲、▽浦波、敷波、
磯波、綾波

▽呂一、▽呂二一、▽呂二七、▽呂二六、

▽呂一四、▽呂一五、▽呂一六、▽呂一九、

▽呂一七、▽呂一八、▽呂二五、▽呂二八、

▽呂五二、▽呂五一、▽呂六四、▽呂六三、

▽呂六一、▽呂六二、▽呂六〇、▽呂五五、

▽呂五三、▽呂五四、▽呂五七、▽呂五八、

▽呂五六、▽呂六三、▽呂五九、▽呂六〇、

▽呂五三、▽呂五一

〔掃一〇、掃九、掃七、掃八、掃五、掃六、掃四、掃三、掃一、掃二〕

劍埼、攝津、石廊、高崎、朝日、隠戸、神威、鳴戸、間宮、能登呂

〔舞鶴〕 吾妻▲

〔夕霧〕 呂三一

〔佐世保〕 若宮、利根▲、木曾▲、駒橋、出雲、對馬

〔樺、櫻、橘、桐、文月、皐月、水無月、長月、縦、梨、竹、櫃〕

呂三、呂三、呂四、呂五、呂六八▲、呂二四、呂二三、呂三〇、呂二九、呂三二、呂六六、呂六五、呂六七

敷島▲、知床、佐多、早瀬、野島

〔馬公〕 〔柿、梅、栗、榆〕

〔木浦〕 大和

〔旅順〕 〔球磨〕 〔椿、楨、櫟〕

〔青島〕 桑

〔上海〕 〔安宅、平戸〕

〔南京〕 勢多

〔九江〕 伏見

〔漢口〕 嵯峨、保津

〔長沙〕 堅田、岡田

〔沙市〕 鳥羽

〔宜昌〕 熱海

〔重慶〕 二見

〔香港〕 宇治

〔航海中〕

浦風 (三日南京發—漢口へ)

比良 (四日漢口發—上海へ)

淀 (四日横須賀發—吳へ)

洲崎 (四日横須賀發—「タラカン」へ)

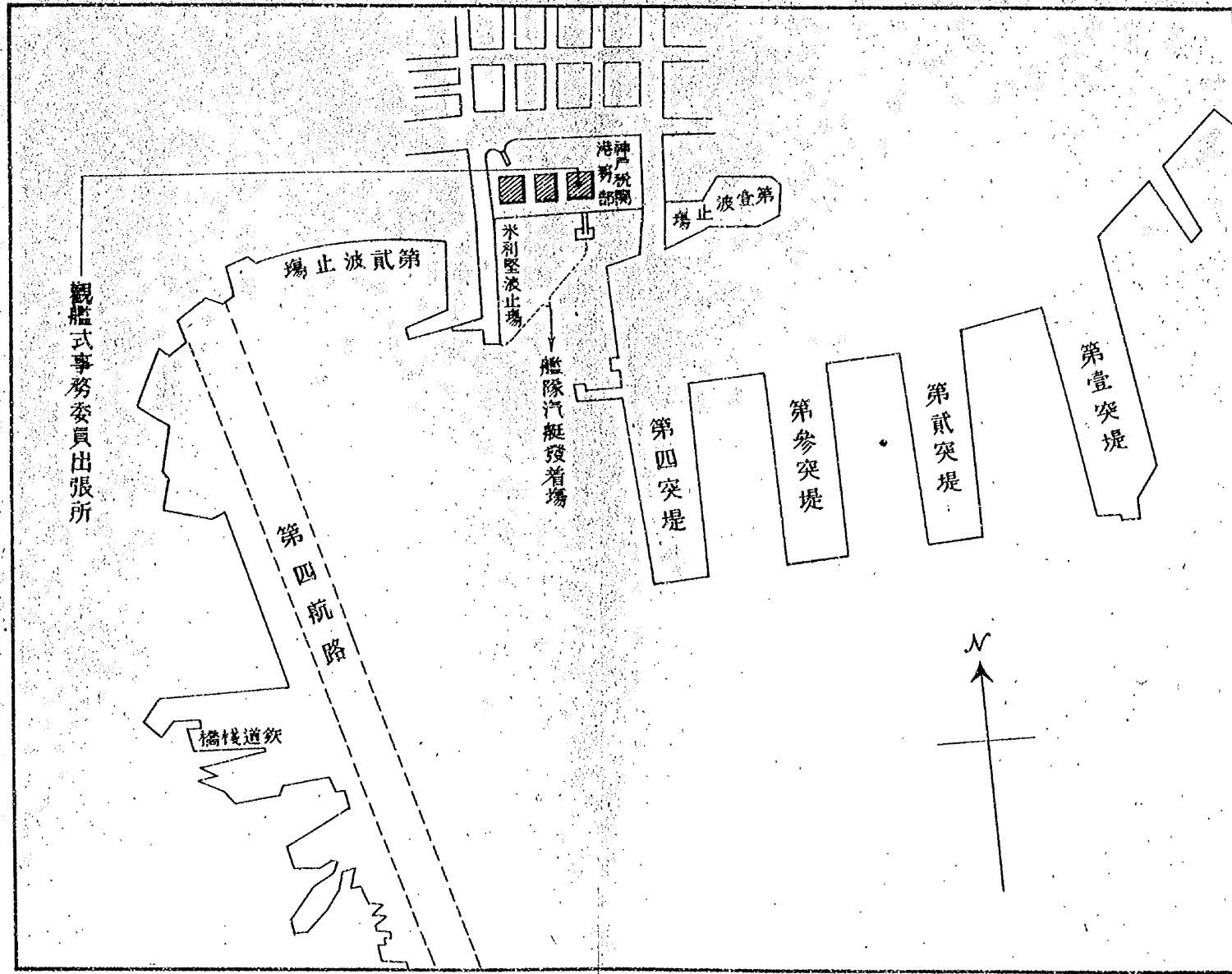
青島 (四日大湊發—横須賀へ)

五十鈴 (六日高雄發—馬公へ)

松 (六日八丈島發—洲崎沖へ)

(附圖一葉、部内限一頁)

附圖



拜啓本會は大正十五年十一月創設以來海軍を始め官民一般より甚大なる御後援を辱ふし御蔭を以て事業日々に發展し基礎漸く確實を加へ設立後日尙淺きにも拘はず目下基金參拾五萬圓を算するに至り候事は洵に御同慶に堪へざる所にして衷心感謝罷在候次第に有之候

然る處本會事業の伸暢に伴ひ從來海軍省構内を拜借したる事務所は漸次狹隘を感じるに至り候に付今般飛行館内に移轉することと相成候に就ては何卒向後に於ても一層の御後援賜はり度茲に移轉の御報告旁御願申上度如斯御座候

敬具

昭和五年十月六日

東京市芝區櫻田本郷町七番地

飛行館三階

財團法人 三笠保存會

振替口座東京五、六五五番
電話銀座(初)一、〇二四番

海軍公報 第千百十三號

昭和五年十月七日(火)
海軍大臣官房

○令達

官房第三三二六號

陸軍將校ニシテ海陸聯合演習等ノ爲艦船乗組ヲ命ゼラレタル者ニハ海軍給與令第八十一條第一項第二號ニ依リ糧食ヲ給ス

昭和五年十月七日

海軍大臣

○通牒

軍務二第二九三號ノ二

昭和五年十月七日

海軍省軍務局長

各鎮守府、要港部(參謀長殿)
第一、第二艦隊

汽船「トロール」漁業ニ關スル件通牒

汽船「トロール」漁業者第一水産株式會社ヨリ其ノ所

海軍公報 第千百十三號 昭和五年十月七日

有ニ係ル「トロール」汽船許可番號第四三號長福丸ノ許可期間滿了スベキニ付引續キ許可出願ニ對シ左記ノ通許可セル旨農林省水産局長ヨリ通知有之候

記

許可番號	船名	許	可	期	間
第四三號	長福丸	許	可	期	間
昭和五年十月十三日ヨリ起算シ十箇年					

經給第六四號

昭和五年十月七日

海軍省經理局

關係各廳御中

艦船乗員トナリタル陸軍將校ノ給與ニ

關スル件通牒

本年官房機密第八四九號ノ三ニ依リ艦船乗組ヲ命ゼラレタル陸軍將校ニ對スル給與ハ左記ニ依リ處理相成度

一、本年官房第三三二六號ニ依ル糧食ハ總テ海軍軍人

一〇一五

ニ準シ處理スルコト(食料ニ換給ス)
 一、航海加俸ハ海軍給與令ニ依リ官相當額ヲ當該艦船ニ於テ支給スルコト
 二、俸給、艦船乗組ノ爲ニ要スル往返旅費並ニ給與令第五章ノ死亡賜金ハ海軍ニ於テハ之ヲ支給セズ

○ 辭令

依願免本官(海軍省)
 休職海軍技手 神垣 本藏

○ 雜款

○ 旗艦變更
 第二遣外艦隊司令官ハ本月六日旗艦ヲ一時球磨ヨリ櫻ニ變更セリ

○ 軍艦韓崎行動豫定

地名 着 發
 吳 十月二十三日 十月十一日
 神 戶 二十九日 二十八日
 吳

○ 特務艦洲埼行動豫定

地名 着 發
 横須賀 三月十一日 二月二十八日
 タラカン 二十五日 三月十三日
 徳山 三十日 二十七日
 横須賀

○ 郵便物發送先
 特務艦神威宛

十月 九 日迄ニ到達見込ノモノハ 吳
 同 十四 日迄ニ 同 佐世保
 同 二十七日迄ニ 同 大阪(市岡局)
 其ノ後ハ 横須賀

○ 「マルツ」號停船解除ニ關スル件
 本件ニ關シ門司稅關長ヨリ左ノ通報アリタリ

(十月三日 内務省衛生局)
 九月十九日以來停船中ノ「マルツ」號檢便十一回消毒施行三回及二十六日最後消毒施行ノ後三回ノ檢便後異狀ナク全員健康狀態良好ナルヲ以テ十月一日正午停船ヲ解除ス
 本船ハ直ニ神戸ニ向ケ出港セリ病院收容中ノ保菌者五名ハ遂ニ發病セズ經過良好ニシテ近ク退院セシムル見込

○ 艦船所在

△印ハハカフ
指定ヲ要セズ

○十月七日午前十時調

【横須賀】

筑摩△、日進△、金剛△、磐手、滿州、常磐、勝力、ハ八雲

沖風、矢風、峯風、澤風、ハ汐風、島風、灘風、夕風、ハ楠、梅、桂、楓、朝霧、

江風、谷風、菊、葵

伊二、伊一、富士、尻矢、膠州、青島

【長浦】

阿蘇、杉、榊、松、柏、ハ如月、彌生、睦月、卯月、

呂一、呂二、呂三、呂四、呂五、呂六、呂七、呂八、呂九、呂一〇、呂一一

【石川島】(天霧)

【浦賀】(狹霧)

長門、日向、古鷹、阿武隈、北上、多摩、名取、神通、夕張、龍田、天龍、春日、赤城、嚴島、自應

太刀風、羽風、帆風、秋風、ハ春風、旗風、松風、朝風、ハ夕月、菊月、三日月、望月、

磯風、濱風、時津風、天津風、ハ夕風、追風、疾風、朝風、ハ蓮、蓬、蓼、ハ檉

柳、桃、檜

伊六一、伊六二、伊六四、ハ呂五八、呂五九、呂五七、ハ伊二四、伊三二、伊三一、伊二三、ハ伊四、伊三

鶴見、襟裳、室戸

【大湊】ハ呂五六、呂五四、呂五五

【吳】

扶桑、淺間、比叡、矢矧、韓崎、ハ陸奥、榛名、山城、伊勢、ハ由良、長良、川内、

那珂、ハ迅鯨、ハ加賀、鳳翔、ハ足柄、羽黑、那智、妙高、ハ青葉、衣笠、加古、

ハ鬼怒、ハ長鯨

夕顔、ハ早蕨、吳竹、若竹、早苗、ハ芙蓉、朝顔、刈萱、ハ萩、薄、藤、葛、ハ菱、葦、

董、ハ野風、神風、波風、沼風、ハ深雪、吹雪、白雲、初雪、ハ濃雲、薄雲、東雲、

白雲、ハ浦波、敷波、磯波、綾波

呂一、呂二、ハ呂二七、呂二六、

呂一四、呂一五、呂一六、ハ呂一九、

呂一七、呂一八、呂二五、呂二八、

伊五二、伊五一、ハ呂六四、呂六三、

呂六一、呂六二、呂六〇、ハ伊五五、

伊五三、伊五四、ハ伊五七、伊五八、

伊五六、ハ伊六三、伊五九、伊六〇、

【舞鶴】

吾妻▲
呂三一

(夕霧)

【佐世保】

若宮、利根▲、木曾▲、駒橋、出雲、對馬、
長月、呂三、呂四、呂五、呂六、呂七、
呂八、呂九、呂一〇、呂一一、呂一二、
呂一三、呂一四、呂一五、呂一六、呂一七、
呂一八、呂一九、呂二〇、呂二一、呂二二、
呂二三、呂二四、呂二五、呂二六、呂二七、
呂二八、呂二九、呂三〇、呂三一、呂三二、
呂三三、呂三四、呂三五、呂三六、呂三七、
呂三八、呂三九、呂四〇、呂四一、呂四二、
呂四三、呂四四、呂四五、呂四六、呂四七、
呂四八、呂四九、呂五〇、呂五一、呂五二、
呂五三、呂五四、呂五五、呂五六、呂五七、
呂五八、呂五九、呂六〇、呂六一、呂六二、
呂六三、呂六四、呂六五、呂六六、呂六七、
呂六八、呂六九、呂七〇、呂七一、呂七二、
呂七三、呂七四、呂七五、呂七六、呂七七、
呂七八、呂七九、呂八〇、呂八一、呂八二、
呂八三、呂八四、呂八五、呂八六、呂八七、
呂八八、呂八九、呂九〇、呂九一、呂九二、
呂九三、呂九四、呂九五、呂九六、呂九七、
呂九八、呂九九、呂一〇〇

【馬公】

五十鈴
柿、梅、栗、榆

【木浦】

大和

【旅順】

球磨

【青島】

桑

【上海】

安宅、平戸

【南京】

勢多

【九江】

伏見

【漢口】

嵯峨、保津

【岳州】

堅田

【長沙】

岡田

【沙市】

鳥羽

【宜昌】

熱海

【重慶】

二見

【香港】

宇治

【航海中】

浦風 (三日南京發—漢口へ)
比良 (四日漢口發—上海へ)
洲崎 (四日横須賀發—「タラカン」へ)
櫻、檳 (六日旅順發—安東へ)
淀 (七日長濱發—吳へ)
大井 (七日吳發—伊勢灣へ)
霧島 (七日横須賀發—吳へ)

(部内限二頁)

海軍公報

第千百十四號

海軍大臣官房

昭和五年十月八日(水)

○令 達

官房第三三四〇號

昭和五年十一月採用スベキ昭和三年官房第一四九二號ニ依ル航海兵器講習員ノ員數ヲ左ノ通定ム

昭和五年十月八日

海軍大臣

所 管

横須賀鎮守府

吳 鎮守府

佐世保鎮守府

計

員數

一〇

九

一

三〇

官房第三三四一號

艦船、部隊及學校ハ來十月三十日左記ニ依リ記念式ヲ施行スベシ

官衙ハ所屬長官ノ指示ニ依リ左記ニ準ジ適宜 勅語奉讀式ヲ施行スルコトヲ得

昭和五年十月八日

海軍大臣

一、本年ハ教育ニ關シ明治二十三年十月三十日賜ハリタル 勅語渙發四十年ニ當ルヲ以テ記念式ヲ施行シ 勅語奉讀竝ニ之ニ關スル訓話等ヲ爲シ 聖旨ヲ徹底セシメ以テ國民精神ノ作興ヲ圖ルモノトス
二、艦船、部隊及學校ハ當日休業トシ記念式施行ノ時刻ハ所屬長官之ヲ定ム
記念式ノ服裝ハ通常禮裝帶勳全部(勳三等以上ハ最高勳章一個及記章全部)トス

○通 牒

教育第四二〇號

昭和五年十月八日

海軍省 教育局

海軍各廳御中

教育勅語ニ關スル講話資料ノ件通知

海軍公報 第千百十四號

昭和五年十月八日

一〇一九

官房第三三四一號ニヨル來十月三十日ノ行事ニ際シ講話資料トシテ今般「教育に關する勅語の御下賜と其意義」ヲ配布致置候條御了知相成度

○ 雜 款

○郵便物發送先

驅逐艦天霧艦裝員事務所宛

十月二十六日迄ニ到達見込ノモノハ 横須賀 東京石川島 其ノ後ハ

○假事務所設置

驅逐艦天霧艦裝員事務所ヲ一時横須賀海軍工廠内ニ設置シ 自十月八日 執務ス 至同 二十七日

○國際聯盟新嘉坡保健部東局傳染病週報(自九月二十一日至同 二十七日)

上 海	患者	死者	患者	死者	患者	死者
	有留	有留	有留	有留	有留	有留
マニラ						
西貢、シロン						

彼 南	一																		
蘭 貢		二	二																
カルカッタ						四													
マドラス																			
ネガバタム																			
孟 買		一				二													
アレキサンドリア			二	三															
バグダッド		一	一																

後備役海軍造船大佐從五位勳三等柴岡喜一郎本月七日東京府荏原郡馬込町谷中一〇七八自宅ニ於テ卒去、來九日午後二時ヨリ同三時迄同所ニテ神式ニ依リ告別式執行

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○十月八日午前十時調

【横須賀】

筑摩、日進、金剛、磐手、滿州、常磐、勝力、八雲

沖風、矢風、峯風、澤風、沙風、島風、灘風、夕風、楠、梅、桂、楓、朝霧

江風、谷風、菊、葵

伊二、伊一

富士、尻矢、膠州、青島

(高雄)

【長浦】

阿蘇

杉、榊、松、柏、如月、彌生、睦月、卯月

呂二一、呂二二、呂二三、呂二四、呂二五、呂二六、呂二七

呂二〇、呂二一

【石川島】

(天霧)

【浦賀】

(狹霧)

【伊勢灣】

長門、日向、古鷹、阿武隈、北上、多摩、名取、神通、夕張、龍田、天龍、春日、赤城、嚴島、白鷹

太刀風、羽風、帆風、秋風、春風、旗風、松風、朝風、夕月、菊月、三月月、望月、磯風、濱風、時津風、天津風、夕風、追風、疾風、朝風、蓮、蓬、蓼、櫻

柳、桃、檜

伊六一、伊六二、伊六四、伊五八、伊五九、呂五七、伊二四、伊二二、伊二一、伊二三、伊四、伊三

鶴見、襟裳、室戸

大湊、呂五六、呂五四、呂五五

大泊

【大湊】

扶桑、淺間、比叡、矢矧、淀、陸奥、榛名、山城、伊勢、由良、長良、川内、那珂、迅鯨、加賀、風翔、足柄、羽黑、那智、妙高、青葉、衣笠、加古、鬼怒、長鯨

【吳】

夕顔、早歲、吳竹、若竹、早苗、芙蓉、朝顔、刈萱、萩、薄、藤、葛、菖、葦、菫、野風、神風、波風、沼風、深雪、吹雪、白雪、初雪、叢雲、薄雲、東雲、白雲、浦波、敷波、磯波、綾波

呂一、呂二、呂三、呂四、呂五、呂六、呂七、呂八、呂九、呂一〇、呂一一、呂一二、呂一三、呂一四、呂一五、呂一六、呂一七、呂一八、呂一九、呂二〇、呂二一、呂二二、呂二三、呂二四、呂二五、呂二六、呂二七、呂二八、呂二九、呂三〇、呂三一、呂三二、呂三三、呂三四、呂三五、呂三六、呂三七、呂三八、呂三九、呂四〇、呂四一、呂四二、呂四三、呂四四、呂四五、呂四六、呂四七、呂四八、呂四九、呂五〇、呂五一、呂五二、呂五三、呂五四、呂五五、呂五六、呂五七、呂五八、呂五九、呂六〇、呂六一、呂六二、呂六三、呂六四、呂六五、呂六六、呂六七、呂六八、呂六九、呂七〇、呂七一、呂七二、呂七三、呂七四、呂七五、呂七六、呂七七、呂七八、呂七九、呂八〇、呂八一、呂八二、呂八三、呂八四、呂八五、呂八六、呂八七、呂八八、呂八九、呂九〇、呂九一、呂九二、呂九三、呂九四、呂九五、呂九六、呂九七、呂九八、呂九九、呂一〇〇

海軍公報 第千百十四號 昭和五年十月八日

一〇二一

〔掃一〇、掃九、掃七、掃八、掃五、掃六、

掃四、掃三、掃一、掃二

劍崎、攝津、石廊、高崎、朝日、隠戸、

神威、鳴戸、間宮、能登呂

(愛宕)

〔佐伯〕

韓崎

〔舞鶴〕

吾妻

呂三

(夕霧)

〔佐世保〕

若宮、利根、木曾、駒橋、出雲、對馬

樺、櫻、橘、桐、文月、皐月、水無月、

長月、樺、梨、竹、榎

呂二、呂三、呂四、呂五、呂六、呂八

呂二四、呂二三、呂三〇、呂二九、

呂三三、呂六六、呂六五、呂六七

敷島、知床、佐多、早鞆、野島

〔馬公〕

五十鈴

柿、梅、栗、楡

〔旅順〕

球磨

〔樺〕

〔安東〕

樺、旗

〔青島〕

桑

〔上海〕

安宅

〔南京〕

勢多

〔九江〕

伏見

〔漢口〕

嵯峨、保津

〔岳州〕

浦風

〔長沙〕

堅田

〔沙市〕

隅田

〔宜昌〕

鳥羽

〔重慶〕

熱海

〔澳門〕

二見

〔航海中〕

宇治

〔比良〕

(四日漢口發—上海)

〔洲崎〕

(四日横須賀發—「タラカン」)

〔大井〕

(七日吳發—伊勢灣)

〔霧島〕

(七日横須賀發—吳)

〔平戸〕

(七日上海發—漢口)

〔大和〕

(七日木浦發—測地)

(部内限二頁)



海軍公報

第千百十五號

○辭令

給三級俸(海軍省)

海軍書記 所 秀實

海軍機關少佐 新井 幸三

同 三浦 盛衛

同 齊藤 元固

海軍機關大尉 河津 祐雄

同 石田 太郎

同 高岡 羊吾

同 鈴木 重初

同 君嶋 武彦

同 伊與田 卓

海軍軍醫大佐 峯間 保

海軍軍醫中佐 中本 鶴一

同 宇田川 祐三

同 岩 米川 忠見

同 須藤 晋

昭和五年十月九日(木)

海軍大臣官房

(各通)

同 小金井 良一

同 高城 喬

同 若生 良穗

同 山口 敏治

同 秋山 二三雄

同 田川 資造

同 藤田 秀三郎

同 石黒 芳雄

同 柴田 敏夫

同 冷水 琢磨

同 酒井 好仁

同 秋田 六郎

同 香掛 諒

同 泰山 弘道

同 押田 淳

同 神立 金作

同 金井 泉

海軍公報 第千百十五號 昭和五年十月九日

一〇二三

右大正二年勅令第九號及大正八年勅令第三百七十一號ニ依リ之ヲ給與ス(以上相同)

○雜款

- 英國飛行機本邦飛來豫定
一、使用機 「アラックバイン、ブリュエーバード」機
國籍及登録記號 「Q-TA-BD」の
- 二、乗員 英國飛行家「ビクター、ブルース」夫人
- 三、目的 日本訪問
- 四、期日 十月上旬ノ豫定ナルモ未定(確定次第更ニ公報ニ掲載ス)
- 五、許可條件
- (一) 航空路ハ左ノ通トス
北緯三十八度附近ヨリ朝鮮ニ入り概ネ海岸線ニ沿ヒ京城ヘ夫レヨリ大邱、蔚山附近、角島、廣島、大阪、國府津又ハ其ノ西北ヲ經テ厚木、立川ヘ
- (二) 離着陸飛行場ハ左ノ通トス
京城飛行場(京畿道高陽郡龍江面汝矣島)
大阪飛行場(大阪市港區船町木津川尻)
東京飛行場(東京府北多摩郡立川町)
- (三) 不時離着陸場ハ左ノ通トス
大邱練兵場

昭和五年十一月施行ノ海軍機關學校生徒採用試験臨時委員ヲ命ス

同	牛窪 成恒
同	伊藤 雋吉
海軍軍醫大尉	吉田 太助
海軍教授	浦井 鐘三
同	上村 清治
同	生山 忠雄
同	山口 生知
同	吉松 航太郎
同	土居 善二郎
同	莊林 伍郎
同	岡崎 一二三
同	三品 彰英
同	關根 行三
故海軍中佐小野虎太郎寡婦	小野 マツエ
故海軍大尉津久井金四郎父	津久井 準十郎
故海軍一等兵曹肥後道盛父	肥後 源之次

(通各)

- 一 金六千圓 但死亡者一時賜金
- 一 金四千圓 但死亡者一時賜金
- 一 金四千圓 但死亡者保賜賜金
- 一 金二千圓 但死亡者保賜賜金
- 一 金千六百圓 但死亡者保賜賜金

蔚山飛行場

但シ同飛行場ハ降雨後ハ使用不可能ト爲ルコト

アルベシ

廣島練兵場

岡山練兵場

飛行第七聯隊飛行場（靜岡縣濱名郡曳馬村）

(四) 帝國領土航空中ハ帝國航空法規ヲ遵守スベシ

(五) 帝國領土航空中ハ國際航空條約第二十六條ノ禁制

品ノ搭載ヲ禁ズ

(六) 寫眞機ノ携行ハ之ヲ許可スルモ帝國領土内ニ於テ

ハ絶對ニ之ガ使用ヲ禁ズ之ガ爲帝國領土内ニ於ケ

ル最初ノ着陸地ニ於テ寫眞機ニ嚴重封印ヲ施シ尙

必要アリト認ムルトキハ各着陸地ニ於テ點檢ヲ行

フコトアルベシ

(七) 要塞地帯及要塞地帯法第七條ニ定メタル區域竝ニ

軍港及要港ノ上空ノ航空ヲ禁ズ

(八) 前項ノ禁止地帯竝ニ指定航空路ノ細部ニ就テハ京

城飛行場長竝ニ大阪飛行場長ノ指示ニ從フベシ

○郵便物發送先

軍艦勝力宛

十月十日迄ニ到達見込ノモノハ 横 須 賀

同 二十七日迄ニ 同 神 戸

其ノ後ハ

吳

海軍公報 第千百十五號 昭和五年十月九日

一〇二五

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○十月九日午前十時調

【横須賀】

筑摩▲、日進▲、金剛▲、磐手、滿州、卜八雲、

常磐、勝力

□沖風、矢風、峯風、澤風、□沙風、島風、

灘風、夕風、□楠、梅、桂、楓、朝霧、

□江風、谷風、菊、葵

□伊二、伊一

富士、尻矢、膠州、青島

(高雄)、(天霧)

【長浦】

阿蘇

□如月、彌生、睦月、卯月、□杉、榊、松、柏

呂一、呂二、呂三、□呂二、

呂三〇、呂三一

【浦賀】(狹霧)

【伊勢灣】

長門、日向、古鷹、阿武隈、北上、多摩、

名取、神通、大井、夕張、龍田、天龍、

春日、赤城、巖島、白鷹

□太刀風、羽風、帆風、秋風、□春風、旗風、

松風、朝風、□夕月、菊月、三日月、望月、

□磯風、濱風、時津風、天津風、□夕風、

追風、疾風、朝風、□蓮、蓬、蓼、□櫻、

柳、桃、檜

【大湊】

□呂五、呂六、呂五、呂五

大泊

【吳】

扶桑、淺間、比叡、矢矧、淀、□陸奥、

榛名、山城、伊勢、□由良、長良、川内、

□那珂、□迅鯨、□加賀、鳳翔、□足柄、

羽黑、那智、妙高、□青葉、衣笠、加古、

□鬼怒、□長鯨

夕顔、□早炭、吳竹、若竹、早苗、□芙蓉、

朝顔、刈萱、□萩、薄、藤、葛、□菱、葦、

菫、□野風、神風、波風、沼風、□深雪、

吹雪、白雪、初雪、□叢雲、薄雲、東雲、

白雲、□浦波、敷波、磯波、綾波

呂一、呂二、□呂二七、呂二六、

□呂一四、呂一五、呂一六、□呂一九、

呂一七、呂一八、□伊五二、伊五一、

□呂二五、呂二八、□呂六四、呂六三、

□呂六一、呂六二、□呂六〇、□伊五五、

伊五三、伊五四、□伊五七、伊五八、

伊五六、□伊六三、伊五九、伊六〇、

□呂五三、呂五一

□掃一〇、掃九、掃七、掃八、□掃五、掃六、

海軍公報 第千百十五號 昭和五年十月九日

一〇二七

【舞鶴】

掃四、掃三、掃一、掃二
劍崎、攝津、石廊、高崎、朝日、隠戸、
神威、鳴戸、間宮、龍登呂
(愛宕)
吾妻△
呂三一

【佐世保】

(夕霧)
若宮、利根△、木曾△、駒橋、出雲
樺、櫻、橘、桐、文月、皐月、水無月、
長月、樺、梨、竹、樞
呂二、呂三、呂四、呂五、呂六八△
呂二四、呂二三、呂三〇、呂二九、
呂三二、呂六六、呂六五、呂六七
敷島△、知床、佐多、早瀬、野島

【馬公】

五十鈴
柿、梅、栗、榆

【測地】

大和

【旅順】

球磨
樺

【安東】

樺、檜、旗

【青島】

桑

【上海】

安宅

【南京】

勢多

【九江】

伏見

【漢口】

磯、保津

【岳州】

浦風

【長沙】

堅田

【沙市】

隅田

【宜昌】

鳥羽

【重慶】

熱海

【航海中】

二見

比良 (四日漢口發―上海へ)
洲崎 (四日横須賀發―「タラカン」へ)
霧島 (七日横須賀發―吳へ)
平戸 (七日上海發―漢口へ)
韓崎 (八日佐伯發―吳へ)
宇治 (九日澳門發―廣東へ)
對馬 (九日佐世保發―奄美大島へ)

(附錄二頁、部内限三頁、同附錄四頁)

海軍公報附錄

海軍大臣官房

昭和五年十月九日(木)

本邦駐在外國海軍士官名簿

(昭和五年十月八日調)

國別	職	官	勳	氏名	現官任命年月日	着任年月 (解任後年月)	宿 (電)	話所	家族
佛國	大使館附官	中佐	旭四	J. A. E. Rosati	昭和三、二〇	大正一五、一 (六)	市外大井町鹿島谷三一 (大森三〇九七)		夫人
波國	公使館附 海陸武官	陸歩兵少佐	瑞四	Henri Floyar-Rajchman	昭和三、一	昭和 (三、九 六)	東京麻布材木町五五 ボイランド公使館 (青山六三五二)		不在
ソ國	大使館附官	將官相當官		N. Bologoff	昭和四	昭和 (七、一〇 七)	東京麻布雅穴一ツ國大 使館 (青山八〇六)		不在
伊國	駐在	大尉相當官		N. Ermakoff	同 三、五、一	同 (三、五、一 六)	同		夫人
英國	大使館附官	陸兵中佐		H. Frattini	大正二五、三、一	昭和 (四、二二 七)	東京麻布廣尾二 (高輪六六〇七)		
英國	大使館附官	大佐		M. G. B. Legge	大正二四、三、三	昭和 (五、二二 八)	東京麻布北目ケ窪三七 (青山五七七四)		
英國	輔佐官	機關中佐		C. B. Evington	同 一、六、三〇	同 (五、六 八)	東京芝白金三光町二五 八		夫人
英國	駐在	主計少佐		A. R. Thatcher	昭和三、七、三	同 (五、七 八)			
英國	同	大尉		C. N. R. Barham	同 三、五、一五	同 (四、四 七)	京都下智茂半木町島本 氏方		

海軍公報附錄

海軍公報 第千百十六號

昭和五年十月十日(金)
海軍大臣官房

○令 達

官房第三三七〇號

海軍軍醫科藥劑科中少尉指導要領中左ノ通改正ス

昭和五年十月十日

海軍大臣

第五條中「水雷術、」ノ下ニ「通信術、潜水艦一般、航空一般、」ヲ加ヘ左ノ一項ヲ加フ

各自ヲシテ勤務録ヲ所持セシメ記註心得ノ示ス所ニ依リ正確ニ記載スルノ習慣ヲ得シムルモノトス但シ記載事項ハ自己ノ發意ニ依ルモノノ外指導官亦必要事項ヲ教示スルヲ例トス

第八條中「試験」ヲ「考查」ニ改ム

第九條 練習艦隊ニ在リテハ司令官ハ實務練習指導方針其ノ他練習ニ關スル所要ノ事項ヲ令示シテ練習ノ統一ヲ圖リ練習終了ニ際シテハ前條ノ成績ニ所見ヲ附シ練習經過ノ概要並ニ其ノ他ノ意見ト共ニ之ヲ海

軍大臣ニ提出スヘシ

(略例則卷一、一一九三ノ三頁參照)

○雜 款

○郵便物發送先

驅逐艦朝霧宛

十月十六日迄ニ到達見込ノモノハ

同 二十七日迄ニ 同

其ノ後ハ

横 須 賀
神 戶
横 須 賀

海軍公報 第千百十六號 昭和五年十月十日

一〇二九

○ 艦船所在

指定ヲ要セズ

○十月十日午前十時調

【横須賀】

筑摩、日進、金剛、磐手、滿州、八雲、常磐、勝力

沖風、矢風、峯風、澤風、汐風、島風、灘風、夕風、楠、梅、桂、楓、朝霧、江風、谷風、菊、葵

伊二、伊一

富士、尻矢、膠州、青島

(高雄)、(天霧)

【長浦】

阿蘇

如月、彌生、睦月、卯月、杉、榊、松、柏

呂一一、呂一二、呂一三、呂二二、呂二〇、呂二一

【浦賀】(狹霧)

【伊勢灣】

長門、日向、古鷹、阿武隈、北上、多摩、名取、神通、大井、夕張、龍田、天龍、春日、赤城、嚴島、白鷹

太刀風、羽風、帆風、秋風、春風、旗風、松風、朝風、夕月、菊月、三日月、望月、磯風、濱風、時津風、天津風、夕風、追風、疾風、朝風、蓮、蓬、菱、櫻、柳、桃、檜

【大湊】

呂五六、呂五四、呂五五

大泊

【吳】

扶桑、淺間、比叡、矢矧、淀、韓崎、霧島、陸奥、榛名、山城、伊勢、由良、長良、川内、那珂、迅鯨、加賀、鳳翔、足柄、羽黑、那智、妙高、青葉、衣笠、加古、鬼怒、長鯨

夕顔、早蕨、吳竹、若竹、早苗、芙蓉、朝顔、劉萱、萩、薄、藤、葛、菖、華、菫、野風、神風、波風、沼風、深雪、吹雪、白雪、初雪、叢雲、薄雲、東雲、白雲、浦波、敷波、磯波、綾波

呂一、呂五二、呂二七、呂二六、呂一四、呂一五、呂一六、呂一九、呂一七、呂一八、伊五二、伊五一、呂二五、呂二八、呂六四、呂六三、呂六一、呂六二、呂六〇、伊五五、伊五三、伊五四、伊五七、伊五八、伊五六、伊六三、伊五九、伊六〇、呂五三、呂五一

掃一〇、掃九、掃七、掃八、掃五、掃六、

【舞鶴】吾妻▲

掃四、掃三、掃一、掃二
劍崎、攝津、石廊、高崎、朝日、隠戸、
間宮、能登呂、鳴戸、神威
(愛宕)

呂三一

【佐世保】

若宮、利根▲、木曾▲、駒橋、出雲
長月、呂二、呂三、呂四、呂五、呂六八▲、
呂二四、呂三三、呂三〇、呂二九、
呂三二、呂六六、呂六五、呂六七、
敷島▲、知床、佐多、早瀬、野島

呂二、呂三、呂四、呂五、呂六八▲、
呂三二、呂六六、呂六五、呂六七、
敷島▲、知床、佐多、早瀬、野島

【馬公】五十鈴

球磨

【旅順】

球磨

【安東】

樺、旗、比良▲

【上海】

勢多

【九江】

伏見

【漢口】

浦風

【岳州】

(部内限一頁)

【長沙】 隅田
【沙市】 鳥羽
【宜昌】 熱海
【重慶】 二見
【廣東】 宇治

【航海中】

洲崎 (四日横須賀發「タラカン」)
平戸 (七日上海發「漢口」)
對馬 (九日佐世保發「奄美大島」)
桑 (九日青島發「旅順」)
大和 (九日測地發「莞島」)

海軍公報 第千七百十七號

昭和五年十月十一日(土)
海軍大臣官房

○通牒

官房第三三八三號

昭和五年十月十一日

海軍省副官

在京各廳高等官殿

靖國神社例大祭ニ關スル件申進

來二十三日靖國神社例大祭ニ付當日午前八時三十分迄

ニ同社拜殿ニ參着相成度

服裝 武官ハ正裝、文官ハ大禮服

○辭令

東京地方裁判所所屬辯護士 中垣内 諭

東京地方裁判所所屬辯護士 太田 金次郎

東京地方裁判所所屬辯護士 寺口 健造

東京地方裁判所所屬辯護士 島田 庄七郎

金澤地方裁判所所屬辯護士 重山 徳好

(通各)

海軍軍法會議法第八十八條ニ依リ指定ス(註明海軍大臣)

○雜款

○郵便物閉塞交換開始昭和五年十月十一日ニテ奉旨自生(海軍省)

特務艦隱戸北米方面行動中左記期間同艦上郵便物交換郵便局

間ニ軍艦郵便ノ取扱ヲ開始セラレタリ

同艦内地發ノ日ヨリ桑港發迄ノ期間

(海軍省副官)

○學生退艦期日

特別大演習ニ參加ノ本校高等科學生ハ來十一月四日授業開始ニツキ三日迄ニ歸着スル様御配慮相成度

(海軍軍醫學校)

○電話架設

海軍艦政本部第一部第一課長海軍大佐本田喜一郎宅(在原郡在原町戸越二三二)ニ左ノ通電話架設セリ

在原 二九四七番

海軍公報 第千七百十七號 昭和五年十月十一日

一〇三三

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○十月十一日午前十時調

【横須賀】

筑摩、日進、金剛、磐手、滿州、八雲、常磐、勝力

沖風、矢風、峯風、澤風、沙風、島風、灘風、夕風、楠、梅、桂、楓、朝霧

江風、谷風、菊、葵

伊二、伊一

富士、尻矢、膠州、青島

(高雄)、(天霧)

【長浦】

阿蘇

如月、彌生、睦月、卯月、杉、榊、松、栢

呂一一、呂一二、呂一三、呂二二、呂二〇、呂二一

【浦賀】

(狹霧)

【伊勢灣】

長門、日向、古鷹、阿武隈、北上、多摩、名取、神通、大井、夕張、龍田、天龍、春日、赤城、巖島、白鷹

太刀風、羽風、帆風、秋風、春風、旗風、松風、朝風、夕月、菊月、三月月、望月、磯風、濱風、時津風、天津風、夕風、追風、疾風、朝風、蓮、蓬、蓼、柳、桃、檜

【大湊】

伊六一、伊六二、伊六四、呂五八、呂五九、呂五七、伊二四、伊二二、伊二一、伊二三、伊四、伊三、鶴見、襟裳、室戸

【川内】

呂五六、呂五四、呂五五

【吳】

扶桑、淺間、比叡、矢矧、淀、韓崎、霧島、陸奥、榛名、山城、伊勢、由良、長良、川内、那珂、迅鯨、加賀、鳳翔、足柄、羽黑、那智、妙高、青葉、衣笠、加古、鬼怒、長鯨

夕顔、早巖、吳竹、若竹、早苗、芙蓉、朝顔、刈萱、萩、薄、藤、葛、菱、葦、菫、野風、神風、波風、沼風、深雪、吹雪、白雪、初雪、叢雲、薄雲、東雲、白雲、浦波、敷波、磯波、綾波

呂一、呂五二、呂二七、呂二六、呂一四、呂一五、呂一六、呂一九、呂一七、呂一八、伊五二、伊五一、呂六四、呂六三、呂六一、呂六二、呂六〇、伊五五、伊五三、伊五四、伊五七、伊五八、伊五六、伊六三、伊五九、伊六〇、呂五三、呂五一、掃一〇、掃九、掃七、掃八、掃五、掃六、掃四、掃三、掃一、掃二

劍崎、攝津、石廊、高崎、朝日、隱戸、
間宮、能登呂、鳴戸

【舞鶴】 吾妻▲
呂三一

(夕霧)

【佐世保】 若宮、利根▲、木曾▲、駒橋、出雲

樺、櫻、橘、桐、文月、皐月、水無月、

長月、樅、梨、竹、榎

呂二、呂三、呂四、呂五、呂六▲

呂二四、呂二三、呂三〇、呂二九、

呂三二、呂六六、呂六五、呂六七

敷島▲、知床、佐多、早瀬、野島

【古仁屋】 對馬

【馬公】 五十鈴

柿、梅、栗、楡

【莞島】 大和

【旅順】 球磨

樺、桑

【上海】 安宅、比良▲

【南京】 勢多

【九江】 伏見

【漢口】 嵯峨、保津

浦風

【岳州】 堅田

【長沙】 隅田

【沙市】 鳥羽

【宜昌】 熱海

【重慶】 二見

【廣東】 宇治

【航海中】

洲崎 (四日横須賀發「タラカン」)

平戸 (七日上海發「漢口」)

樺、榎 (十日安東發「旅順」)

呂二五、呂二八 (十日吳發「演習地」)

神威 (十日吳發「徳山」)

(部内限一頁)

海軍公報 第千八百十八號

昭和五年十月十三日(月)
海軍大臣官房

○令達

官房第三三八九號

昭和五年特別大演習觀艦式ノ際ニ於ケル諸掛員左ノ通
定ム其ノ服務ニ關シテハ昭和五年特別大演習觀艦式指
揮官並ニ昭和五年特別大演習觀艦式事務委員長ノ指揮
ヲ受クベシ

昭和五年十月十三日

海軍大臣

皇族掛

(博恭王) 海軍中佐 阿部 勝雄
(博義王) 同 德 永 榮
(恒憲王) 海軍少佐 矢野 志加三
(朝融王) 海軍中佐 小西 干比古
(多嘉王) 海軍少佐 横井 忠雄
(妃殿下御末
成年皇族) 海軍中佐 丸茂 邦則
海軍少佐 多田 武雄

霧島ニ於ケル接伴掛

海軍中佐 三輪 茂義
海軍少佐 深 町 讓
海軍大尉 横山 一郎
海軍機關少佐 中村 悟郎
海軍主計大佐 佐々木 重藏
(外ニ 觀艦式事務委員 四名
霧島士官 五名)

足柄ニ於ケル接伴掛

海軍中佐 大川内 傳七
同 今 村 脩
海軍少佐 志波 國彬
海軍大尉 後藤 光太郎
同 黛 治 夫
海軍機關少佐 久保田 芳雄
(外ニ 觀艦式事務委員 二名
足柄士官 五名)

妙高ニ於ケル接伴掛

海軍中佐 草鹿 任一

海軍公報 第千八百十八號 昭和五年十月十三日

一〇三七

1175

足柄ニ於ケル新聞記者掛

- 海軍中佐 中村 重一
- 海軍少佐 澤田 虎夫
- 同 武節 俊二郎

足柄ニ於ケル寫眞班掛

- (外ニ足柄士官 二名)
- 海軍少佐 早川 成治
- 海軍大尉 矢 牧 章

妙高ニ於ケル寫眞班掛

- (外ニ足柄士官 二名)
- 海軍中佐 副島 大助
- 海軍少佐 柴崎 惠次

停車場掛

- 海軍中佐 寺岡 謙平
- 海軍少佐 森下 信衛
- 同 相徳 一郎
- 海軍大尉 竹 内 馨
- 同 勝田 治夫

外國武官掛

- 海軍大佐 洪 泰 夫

那智ニ於ケル接伴掛

- 海軍中佐 原 清
- 海軍少佐 高田 利種
- 海軍大尉 石畑 四郎
- 海軍機關大尉 眞山 寛二

羽黒ニ於ケル接伴掛

- (外ニ那智士官 五名)
- 海軍中佐 中村 俊久
- 海軍少佐 一宮 義之
- 海軍大尉 杉浦 矩郎
- 海軍機關大尉 中島 四郎

赤城ニ於ケル接伴掛

- (外ニ羽黒士官 五名)
- 觀艦式事務委員 二名
- 赤城士官 五名

○昭和五年十月一日

○辭令

海軍中佐 關根 郡平
同 岡 新

光石 清次
野中 伊六
御厨 祐一
羽矢 行雄
青木 松重
片之坂 政雄
荻野 龜代志
遠藤 秀之助
高島 惇
鎌田 鐵夫
吉村 貞次郎
富田 良平
豊田 選
木谷 勇
豊嶋 基
藤川 正男
中野 弘
河田 久雄

(各通)

藤田 定彦
黒川 正榮
輪島 治
川上 千鶴太
村上 繁雄
柏木 昌三郎
木代 周三
横手 靖彦
蒲生 勝雄
石川 萬三
二川 賢三
尾崎 強
池田 照市
増田 善一
三谷 始
小比賀 武雄
岩丸 積
江島 達夫
原山 美夫
北川 規矩
佐々木 彌壽雄
南田 章
村岡 義雄
末岡 一
岡田 浩一

海軍公報 第千百十八號

昭和五年十月十三日

一〇三九

(各通)

任海軍豫備一等兵曹

兼友	望月	大森	廣江	酒賀	立山	原	村	吉	岡	原	浦	松	陣	平	田	室	小	荒	田	藤	井	大	三
一	繁	二	春	久	盛	淺	周	上	出	晴	四十二	民	孝	義	洋	岸	野	木	中	本	村	仲	浦
稷	郎	吉	三	三	吉	吉	吉	助	溜	雄	雄	雄	榮	人	一	雄	睦	男	助	助	四	夫	責

一〇四〇

任海軍豫備一等機關兵曹
任海軍豫備三等航空兵曹

澤田	堀江	柴田	中村	石橋	松本	岩井	江口	松本	山本	香西	片岡	小林	小井	坪井	壺井	渡邊
兼一	正一	文雄	滿雄	實岳	實二	悅治	三郎	誠吾	晴一	政助	實	俊	秀	秀	秀	彌夫

○雜款

○特務艦青島行動豫定變更 (十月四日
本欄参照)
地名 着
横須賀

十月十五日 發

鳥羽	十月十六日	十七日
佐保	二十日	二十一日
吳	二十三日	二十三日
横須賀	二十六日	十一月一日
大湊	十一月四日	五日
横須賀	八日	

○伊艦「レギユラス」來航豫定

地名	着	發
門司	十月十三日	十月十六日
別府	同十六日	同二十日
宮島	同二十日	同二十二日
鹿兒島	同二十三日	同二十七日

○郵便物發送先
軍艦滿州宛
十月二十三日迄ニ到達見込ノモノハ
其ノ後ハ

清水
横須賀

○郵便物發送先變更(十月四日 本欄参照)
特務艦青島宛

十月十四日迄ニ到達見込ノモノハ	横須賀
同十六日迄ニ	三重縣鳥羽
同二十日迄ニ	佐世保
同二十三日迄ニ	吳
同三十一日迄ニ	横須賀

十二月四日迄ニ同
横須賀

海軍書記所 秀實ハ本月八日死去セリ

○正誤
本月九日公報辭令欄中「岩川忠見」ハ「岸川忠見」ノ誤

海軍公報 第千百十八號 昭和五年十月十三日

一〇四一

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○十月十三日午前十時調

【横須賀】

筑摩、日進、金剛、磐手、滿州、八雲、常磐、勝力

沖風、矢風、峯風、澤風、沙風、島風、灘風、夕風、楠、梅、桂、楓、朝霧

江風、谷風、菊、葵

伊二、伊一

富士、尻矢、膠州、青島

(高雄)、(天霧)

【長浦】

阿蘇

如月、彌生、睦月、卯月、杉、榊、松、柏

呂一、呂二、呂三、呂二二、呂二〇、呂一

【浦賀】

(狹霧)

【伊勢灣】

長門、日向、古鷹、阿武隈、北上、多摩、名取、神通、大井、夕張、龍田、天龍、春日、赤城、嚴島、白鹿

太刀風、羽風、帆風、秋風、春風、旗風、松風、朝風、夕月、菊月、三日月、望月、磯風、濱風、時津風、天津風、夕風、追風、疾風、朝風、速、蓬、蓼、櫻、柳、桃、檜

【大湊】

大泊

【吳】

扶桑、淺間、比叡、矢矧、淀、韓崎、霧島、陸奥、榛名、山城、伊勢、由良、長良、川内、那珂、迅鯨、加賀、鳳翔、足柄、羽黑、那智、妙高、青葉、衣笠、加古、鬼怒、長鯨

夕顔、早蕨、吳竹、若竹、早苗、芙蓉、朝顔、刈萱、萩、薄、藤、葛、菱、菖、菫、野風、神風、波風、沼風、深雪、吹雪、白雪、初雪、叢雲、薄雲、東雲、白雲、浦波、敷波、磯波、綾波

呂一、呂二、呂三、呂二七、呂二六、呂一四、呂一五、呂一六、呂一九、呂一七、呂一八、伊五二、伊五一、呂二五、呂二八、呂六四、呂六三、呂六一、呂六二、呂六〇、伊五五、伊五三、伊五四、伊五七、伊五八、伊五六、伊六三、伊五九、伊六〇、呂五三、呂五一

掃一〇、掃九、掃七、掃八、掃五、掃六、

【舞鶴】

吾妻▲
呂三一

【夕霧】

【佐世保】

若宮、利根▲、木曾▲、駒橋、出雲

長月、呂三、呂四、呂五、呂六八▲

呂二、呂三、呂四、呂五、呂六八▲

呂三二、呂三三、呂三〇、呂二九、

呂三二、呂六六、呂六五、呂六七

敷島▲、知床、佐多、野島、早瀬

【古仁屋】

對馬

【馬公】

五十鈴

柿、梅、栗、楡

【鎮海】

大和

【旅順】

球磨

樺、櫻、桑、楨

【上海】

安宅、比良▲

【南京】

勢多

【九江】

伏見

【漢口】

嵯峨、保津

浦風

【岳州】

堅田

【長沙】

隅田

【沙市】

鳥羽

【宜昌】

熱海

【重慶】

二見

【廣東】

宇治

【航海中】

洲崎 (四日横須賀發「タラカン」へ)

平戸 (七日上海發「漢口」へ)

隠戸 (十三日吳發「ロスアンゼルス」へ)

(附録一葉、部内限一頁)

海軍公報 附錄
 昭和五年十月十三日(月)
 海軍大臣官房

昭和五年十一月施行海軍機關學校生徒採用試驗日割

試驗地	志願者數															身體檢查(影線ノ日)	學術試驗								
	熊本	福岡	佐世保	鹿兒島	大分	吳	岡山	高松	高知	大阪	新舞鶴	松江	金澤	名古屋	横須賀			東京	新潟	長野	水戸	仙台	青森	札幌	
	七四	一〇四	八五	九三	二九	九九	四六	二八	二〇	一一	三九	一〇	四五	一〇六	七一	二六一	一五	一八	二三	二八	九	一〇	一日	十月	
																							二日		
																							三日		十一
																							四日		一
																							五日		月
																							七日	十月	
																							八日		十
																							九日		一
																							十日		月
																							十一日	日	
英 文 和 譯															代 數										
和 文 英 及 法 文															幾 何										
日 本 歷 史 作 文															國 語 漢 文										
外 國 歷 史 地 理 物 理 化 學 (乙類受驗者ノミ)																									
日 頭 試 驗																									